

# 平成29年12月期 決算公告

平成30年3月29日

大阪府大阪市中央区農人橋一丁目1番22号  
ミネルヴァ・ホールディングス株式会社  
代表取締役 堀田 守

## 貸借対照表

(平成29年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	173,868	流動負債	20,009
現金及び預金	141,176	未払金	2,633
未収入金	13,572	預り金	6,763
貯蔵品	27	未払給与	2,304
前払費用	5,968	未払法人税等	420
関係会社短期貸付金	12,000	未払消費税等	2,466
その他	1,123	賞与引当金	1,983
固定資産	158,542	その他	3,438
有形固定資産	5,758	負債合計	20,009
建物	5,147	純資産の部	
工具器具及び備品	611	株主資本	312,401
無形固定資産	14,419	資本金	100,000
ソフトウェア	14,319	資本剰余金	270,284
その他	100	資本準備金	10,000
投資その他の資産	138,365	その他資本剰余金	260,284
関係会社株式	153,499	利益剰余金	△57,883
関係会社長期貸付金	25,000	その他利益剰余金	△57,883
差入保証金	28,243	繰越利益剰余金	△57,883
投資損失引当金	△68,377	純資産合計	312,401
資産合計	332,411	負債・純資産合計	332,411

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式……………移動平均法による原価法によっております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品……………最終仕入原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）…定率法によっております。

主な耐用年数は以下のとおりです。

建物……………8～15年

工具器具及び備品……5～8年

無形固定資産（リース資産を除く）

ソフトウェア……………社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金……………従業員の業績年俸（賞与）の支給に備えるために、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(2) 投資損失引当金……………子会社株式の実質価額低下による損失に備えるため、子会社の財政状態等を勘案の上、必要と認められる額を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法……消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度 期首	増加数	減少数	当事業年度 末
普通株式	1,741,455株	一株	一株	1,741,455株

その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。